

ATAC緊急講演会「元気回復の秘策一挙大公開」を開催して

財団法人大阪科学技術センター
ATAC 運営委員長 梶原孝生

大企業の景況感改善の方向が見えているとは言え、まだまだ中堅・中小企業での厳しさは続いていると言えるでしょう。日本のものづくりの98%は中小企業が担っているのですから日本が元気になるためには中小企業に元気になってもらう必要があります。

こう言うときにこそ、5S活動を推進する好機なのですが、恐らく経営者の皆さんは、「うちの会社でも5Sは既にやってきている」と答えることでしょうか。そして「それが経営改善になんの効果も発揮していない」ともつづやく姿が浮かんできます。

確かに5S活動を実際にやってきた企業は多いと思います。しかし、我々が実際に工場の現場にお邪魔して拝見すると、そのかつてやってきた5S活動があまり効果を発揮していないことに気がつきます。

何故でしょうか？

「うちの会社でも5Sは充分にやってきている」とはいえ、それが形骸化、或いは外から持ってきた形あって魂が込められていない状況ではありませんか？

我々ATACは、主に大企業で技術者として活躍して退職したOBによって構成されています。現役時代の経験と知識、幅広い人脈を活かして中小企業のお役に立ちたいという強い志を持った人間の集まりで、設立後20年間で約170社700件にも及ぶコンサルタントを実施してきました。

私どもの特徴はなんと言っても、本当にご依頼元の企業に入り込んで、真剣に考え、悩み、現場現物現実主義で取り組み、目からウロコの提言ができることにあります。

大企業ではうまくいっている色々な取り組みがあり、ATACのメンバーはそれらを徹底的に追及してきた貴重な経験を数多く持っていますが、それらをそのまま中堅・中小企業に持ち込もうとしても、それぞれの企業風土や歴史の違いもあり、上手くいかないことも多いわけです。

ATACではこれらを一旦分解して、それぞれの企業に合致するように組みなおしてサポートするところに特徴があります。前述の5Sにしても、また原価管理の手法にしても、その真髓をお手伝いしますので必ずや企業の発展に貢献できる

ものと信じていますし、またその実績も挙げてきました。

私どものこうした逼迫した想いがこの今回の「元気回復の秘策一挙大公開」緊急講演会を開催することとなった次第です。

ATAC緊急講演会は去る3月11日に大阪科学技術センターの8階ホールで開催されました。



盛況なATAC緊急講演会の模様

定員80名で計画したのですが、100名を超える方がお出でになり、お断りした方もおられて大変な失礼をしてしまいましたし、会場が狭くてご不便をおかけしたことを深くお詫び申し上げます。

今回は(1)武器となる5Sの真髓 (2)生産管理システム (3)儲けるための原価管理と基本的なことについてお話をさせて頂きましたが、その中から上記ATACの特徴をくみ取って頂いたものと信じております。

また、ご参加いただいた方々にお帰りの際にアンケートを書いて頂きましたが、数々のお褒めのお言葉を頂き、講演内容が参考になったということと、今後、実際に指導して欲しいとのご要望を数多く頂きました。現在、その活動に取り掛かったところです。これが各社の活性化につながって企業としての具体的な成果が出てくれば我々としても嬉しい限りです。

アンケートで、今後もこの種の講演を継続してやって欲しいとのご意見も頂きました。現在、この継続した講演の計画を進めているところで御座います。ご期待下さい。